

意見交換会実施報告書

開催日時	平成28年11月2日（水） 午後6時30分～午後8時00分
開催場所	八坂支所 3階会議室
出席議員	二條 孝夫（責任者、報告者） 佐藤 浩樹（記録者、受付等） 太田 昭司（記録者、受付等） 大和 幸久（受付等） 中牧 盛登（司会者）
参加者数	32人
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度決算の概要及び事務事業評価について ・第5次総合計画について
内容 (要望提 言等)	<p>市民と議会の意見交換会について</p> <p>○発言1 意見交換会で出された市民の意見がどのように反映されたのかを知りたい。議会は検証の結果と行政側の対応を、議論の過程を含めて市民に説明する責任があると思う。市民にも情報が伝わる「知るからくり」を作ってほしい。</p> <p>★回答1 検証については、議会が行政側に要望や提案を投げかけても、行政側から議会にその結果が伝わっていないことが問題と考えている。まず議会で検証する仕組みづくりをして、市民に公開する方法を考えていく。</p> <p>議会だよりについて</p> <p>○発言2 視察研修に行った後、議会だよりで詳細に視察の目的や視察内容を報告してほしい。</p> <p>★回答2 議会だより編集委員会に伝える。</p> <p>事務事業評価について</p> <p>○発言3 事務事業評価の結果をもう少し工夫してほしい。芸術文化振興事業は昨年からはじめたのに、なぜ見直し改善なのか。</p> <p>★回答3 事務事業評価では、事業の評価項目を4項目にわけ、参考にする評価点をつけている。その時に芸術文化振興事業などの始まったばかりの事業では、効果や成果がまだ表れていないため、低い点数となる。この評価点を参考に最終的な評価を実施したところ、見直し改善という評価となった。</p> <p>視察について</p> <p>○発言4 行政視察は、議員個人による調査・研究として行っていると思うが、地域づくり協議会にもフィードバックしてほしい。</p>

★回答 4

議会だより編集委員会に伝える。

第5次総合計画について

○発言 5

第5次総合計画の中で、八坂地区の心配は、学校の存続、道路、水道などインフラの年数が経っていることである。

★回答 5

ご意見として承り、行政に伝える。

国際芸術祭について

○発言 6

国際芸術祭は、物事を実行する住民が知らないまま進めてはならない。住民を巻き込んで進めることが重要である。住民の危機感や感情が伝わっていないと感じている。

★回答 6

行政側が地域を巻き込むことは重要である。行政へ伝える。

○発言 7

国際芸術祭では率先して八坂地区の案内をしてほしい。また芸術祭の予算の陰で削られている予算もある。八坂地区への予算措置をしてほしい。

★回答 7

ご意見として承り、行政に伝える。

融雪溝について

○発言 8

市内に融雪溝は2本しかない。市民が投雪してもいい融雪溝の設置などに予算を付けたらどうか。

★回答 8

行政に伝える。

大北森林組合について

○発言 9

大北森林組合が50年返済を組んでいるが支援できないか。

★回答 9

森林行政が停滞しないよう県にも要望していく。

スポーツ振興について

○発言 10

奥原希望さんが大町市の名を広めたが、それは個人の力である。大町市の魅力として、個性のあるスポーツ振興をしてほしい。また平成38年に長野国体がある。大町市での開催などスポーツの招へいしていただきたい。

★回答 10

ご意見として承り、行政に伝える。

	<p>雇用の促進について</p> <p>○発言 1 1 I ターンで大町市に住んでいるが仕事がない。雇用促進をさらに進めて いってほしい。</p> <p>★回答 1 1 ご意見として承り、行政に伝える。</p>
<p>その他 特記事項</p>	